

特集 さまざまな課題に対応するために

発問を活用して
授業に生徒を引き込もう

田中 武夫 (山梨大学)



教科書を使って生徒の興味をどう引きつけるかは、英語教師に共通する悩みの1つです。生徒に投げかける発問を少し工夫してみるだけでも、知的に楽しくスムーズな流れの授業になります。ここでは、28NCの教科書を使った具体例を、1) レッソンの「とびら」の写真、2) GETの本文、3) USE Readの本文、の3つのセクションに分けて見てみましょう。

本稿では、Book 3のLesson 2での発問を考えます。このレッスンでは、現在完了形の継続用法を理解させることと、フランスと日本の文化交流についての説明文を理解させることが目標になっています。

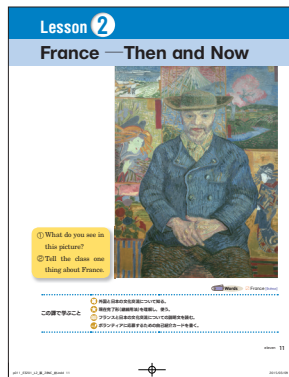
「とびら」の写真を使った発問例

28NCでは各レッスンのとびらに、レッスンで扱うトピックに生徒の意識を向けるための印象的な写真が用意されています。では、下の写真を用いてどのような発問ができるでしょうか。具体例を見てみましょう。

※＜＞内は生徒の発話例
T: Look at this picture. Who painted this picture?
Can you guess? Gogh painted this picture.
Have you ever heard of Gogh? Yes, he is a very famous artist.

Then where did he live? Do you know the country? <フランス>

T: That's right. Do you know anything about France? Tell us one thing about France.<エッフェル塔、フランス料



Book 3 Lesson 2 とびら

理、ルーブル美術館>

T: Look at the picture again. What do you see in this picture? <さくら、富士山、浮世絵、雪景色>

T: Why did Gogh paint Japanese things in his picture? We are going to read about the relations between France and Japan. OK?

このように、写真を使ってやりとりしながら、「なぜゴッホは日本のものを自分の絵に描いたのでしょうか?」と生徒に軽く尋ねてレッスンに入れば、本課で扱う主題に対し生徒の知的好奇心を高めることができるはずです。

GET ミニ本文での発問例

GETでは、基本の文法項目を含む短めの英文テキストが用意されています。では、現在完了形の継続用法を導入する以下のテキストでの発問を考えてみましょう。

Book 3 Lesson 2 GET Part 1

I'm Marie Dupont, a dress designer from France. I came to Japan three years ago. I have lived in Midori City since then.

このテキストを使って、現在完了形の継続用法の意味や用法について生徒に考えさせるには、どのような発問が考えられるでしょうか。次の例を見てみましょう。

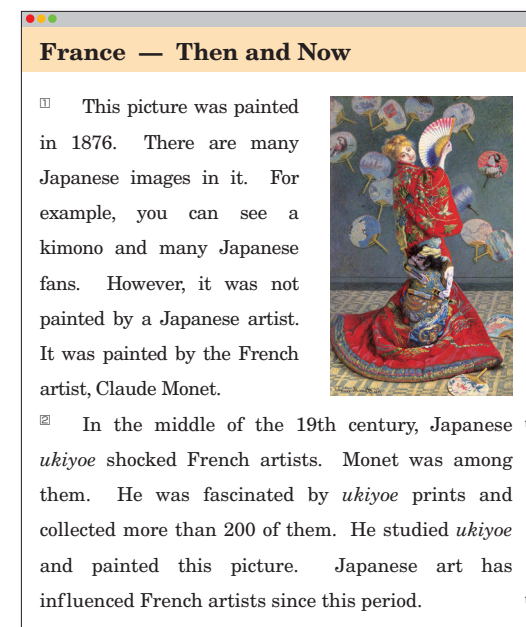
T: Ms Dupont knows a lot about Midori City. Is it true or false? < True >

T: Why do you think it is true? Tell us the reason based on the text. < 3年前に日本に来て、それ以来ずっと緑市に住んでいるって書いてあるから> < 3年間、緑市に住んでいればよく知っている>

ここでは、「デュボン先生は、緑市に詳しいかどうか」という、テキストには直接書かれていないことを推論させています。生徒からは異なる考えが出るかもしれませんが、「I came to Japan three years ago. I have lived in Midori City since then.」の2つの文から、「3年前から緑市にずっと住んでいる」と考える生徒がいるはず。現在完了形の継続用法がどのような文脈の中で使われるのかを生徒自身に説明させることができれば、他の生徒もスムーズに理解できるでしょう。

USE Read の本文での発問例

では次に、USE Readにおける発問例を見てみましょう。次の本文は、日本文化を紹介するウェブサイトの一部として紹介しており、昔も今も日本文化がフランスに影響を与えていることを解説する説明文です。



Book 3 Lesson 2 USE Read

この本文を使ってどのような発問ができるでしょうか。同じテキストを何度も読ませるための1st/2nd/3rd Readingの3つのステップで考えることにします。

<1st Reading> 1st Readingでは、内容の概要をつかませるために、事実情報を尋ねる発問を活用します。易しい問いから始めれば、すべての生徒

がスムーズに取り組みます。

T: When was the picture painted? <1876年>

T: Find two examples of Japanese culture in the text. <kimono と Japanese fans>

<2nd Reading> 次に、テキストに書かれている詳細情報について尋ねる発問をします。

T: Answer the next questions.

- 1) Who painted this picture? <Monet>
- 2) What did Monet study before he painted this picture? <ukiyo>
- 3) What has influenced French artists like Monet? <Japanese art>

<3rd Reading> さらにテキスト内容を深く読み取らせるために、本文の情報をもとに推論させる発問が活用できます。では、次の例を見てみましょう。

T: Monet loved Japanese art very much. How much did he love Japanese art? Why do you think so? Find the answer in the text. <He collected more than 200 of them.>

T: What is “them” in “200 of them”? <浮世絵のこと。200枚もの浮世絵を集めていた>

T: What else? <“studied”と書いてあるので、浮世絵について勉強した>

T: Japanese art was popular in the 19th century but it is not popular now in France. Is it true or false? Find the reason in the text.

T: When is “this period” in the text? <19世紀>

T: “Japanese art has influenced French artists”と“Japanese art influenced French artists”とではどのように意味が違うと思いますか? <「今もずっと影響を与えている」と「影響を与えた」という意味>

このような発問を通して、現在完了形がある過去の時点から現在まで続いている状態を表すこと、そして、昔も今も日本文化がフランスに影響をずっと与えていることを理解できるように導くことができるでしょう。